

「令和4年度いわて新農業人チャレンジファーム第6回研修を開催しました！」

第6回の研修は、令和4年6月10日(金)、11日(土)に、雫石町南畑のコテージむらで行いました。

今回の研修は、農作業安全(刈払機の正しい使い方について)で、講師は、滝沢市内にマザー工場があるやまびこジャパン株式会社東北支社岩手営業所の北條知孝所長でした。

最初に、事務局から、岩手県では、春と秋に農作業安全月間を設け、農作業事故の発生防止を呼び掛けていることを説明しました。

北條所長から、DVDを視聴した後に、基本事項として、必ず説明書を読むこと、作業前の各部点検、肩掛けバンドの調節、燃料の給油方法や管理のほか、エンジン始動時の留意事項等を守るよう説明がありました。

さらに、作業をする際には、刈幅は約1.5m、右足から前に出し、左足はすり足で前進して

「キックバック」が起こらないように、刈刃の9時から12時の部分で刈ることなど、能率的で快適な作業方法の説明がありました。

実習では、2班に分かれて刈払いを行い、チップソーとナイロンコードの違い、エンジンの排気量の違いを体験し、刈払機を操作するのは初めてという受講生もいましたが、正しい使い方等について、理解を深めたようです。

高畑施設長からは、「刈払機の作業では、慣れが一番危険なので、十分注意するように」とアドバイスがありました。

実習終了後は、中本研修指導員が、じゃがいもの間引きとピーマンの脇芽かきについて、説明と実演を行いました。

第7回の研修は、6月24日(金)、25日(土)に同会場で、「気象と水稻」、「野菜の定植」及び「大玉トマトの管理」を行う予定です。



北條所長から刈刃について説明を聞く様子



北條所長と実習を振り返る様子



交代で刈り払いの実習をする様子



ピーマンの脇芽かきが終わった様子